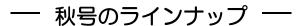


### まちさぽ ~秋号~

平成 26 年 1 0月 2 3日 No.33 編集・発行 東久留米まちづくりサポートセンター 桑原 042-476-1515



- ■第8回市民プラザ夏まつり参加活動報告
- ■シリーズ 頑張ってます!地域の底力! ―第7回― 『 **防災まちづくりの会・東久留米** 』
- ■お知らせ・まちさぽスタッフのつぶやき





# 第8回市民プラザ夏まつり参加活動報告

梅雨が明け、いよいよ夏本番といった7月27日(日)に、東久留米市役所市民プラザにて、「第8回 市民プラザ夏まつり」が開催されました。会場はとても賑わい、子どもたちの楽しそうな顔があちこちに見受けられました。

まちさぽブースにおいては、これまで様々なイベントで都度進化を遂げた「BIGMAP」を中心に、「夏休み こどもの遊び場マップ」「手作り工作」「生き物ぬり絵」などを展開しました。







「BIGMAP」(写真左上)

「夏休みこどもの 遊び場マップ」(写真右上)

「手作り工作」(写真左下)

「生き物塗り絵」

(写真右下)



「BIGMAP」では、子どもたちに それぞれの自宅と東久留米市役所 や普段の遊び場などを示してもらい、 自分の行動範囲や東久留米市全体を 知ってもらうことができたと思います。





第大原宗亦み名の口ユエマ・2

「中で キャッチ・タイル 徳州・地域
アーマ キャッチ・タイル 徳州・地域
ファーマ キャッチ・タイル 徳川 地域 全家の世紀17年の大い場内には一次 1 集後1 カアング・ション 1 集後1 カアング・ション 2 集後1 カレーティー 2 集成1 カルーティー 2 集成1 カルー・ 2 カルー・ 3 カルー・

「夏休み 子どもの遊び場マップ」には、 この夏是非体感してもらいたいカブトムシ採り や、川遊び、市内のなつまつりといった場所を記 載しました。絶賛好評?につき、途中で増刷する といった状況でした。

←裏面に、これまで集めた口コミ情報(みんなのこえ)
を記載

「手作り工作」では、たくさんの子ども たちが目を輝かせながら工作に励んで おりました。

近年、既製品の玩具がありふれている中で、こういった風景はとても感慨深いものがありました。



午後には突然の豪雨があり、ビショビショになった方もいらっしゃるかと思いますが、 これもまた夏ならではの風景かと思いました。(本人は大変そうでしたが・・・) 今回、子どもをテーマにした出し物を展開いたしましたが、今子どもたちが何を考え、 そして大人たちはなにを残していかなければいけないのか、少しだけ見えた様な気がしました。

(記:運営委員 三瀬)

## シリーズ頑張ってます!地域の底力!

### -第7回 『防災まちづくりの会・東久留米』

3年前の東日本大震災からの復興もまだ道半ばですが、 今年も数多くの台風や豪雨による大災害が日本各地で 起き、多くの方々が苦しんでいます。こんななか、東 久留米を災害に強いまちにするために地道な活動を続 けている「防災まちづくりの会・東久留米」代表の 郷野さんにお話を伺いました。



### Q; 会の設立と経緯は?

A: 市民大学の"災害に強いまちづくり"講座を終了した有志が平成14年に立ち上げた「東久留米自主防災研究会」が「防災まちづくりの会・東久留米」の母体です。

発足以来12年間、地域の防災・減災のための啓蒙活動を実践して来ました。いつ起こるかわからない首都直下地震・大地震から身を守る、防災に備える知識を身につける事は大切です。何事もなければ、人は忘れてしまいます。そうしないために、私たちは活動しています。

### Q; どんな活動をしていますか?

A: ①防災まちづくり学校の企画運営

- ②市民自主企画講座協力
- ③小中学校や自治会などへの出前講座
- ④自主防災かわら版の発行

出前講座の様子

などを通じ、市、社会福祉協議会・消防署や関係団体と連携し・ネットワークづくりを図りながら東久留米市を災害に強いまちにするために、調査研究及びボランティア活動を行っています。

現在会員は、一般会員57名、協力会員19名です。

#### Q; 今後の目標は?

A: 防災まちづくり学校や出前講座などを通じ、地域の防災力を高める活動をひろめていき たい。行政や市民活動団体などとの連携をさらに深めていきたいと考えています。

#### < インタビューを終えて・・・編集員の感想>

「自分たちのまちは自分たちが守る」という地道な活動を積み重ねた 12年の成果が、工夫をこらした実践的な講座や、女性会員を中心に 編集した冊子「避難所運営の手引き —女性の視点からー」などに 活かされていると感じました。

周辺の地域からも高い評価を受けているようです。関心を持たれた方は、 毎年開催されている「防災まちづくり学校」に是非ご参加ください! (得平)



### お知らせ







### 学習会(開催)

〇実施日:1月24日(土)

1月31日(土)

〇会場:スペース105

〇時間:13:00~17:00

〇内容: まちの中で私たちができること

### - まちさぽ参加予定 -

○11月29日(土)、30日(日) くらしフェスタ ○2月14日(土)

> くるめボランティア・市民活動 フェスタ2015

### - まちさぽサロン日程-

〇実施日:11月15日(土)※

12月20日(土)

1月17日(土)

〇会場:男女平等推進センター

※11月は「スペース105」に

て開催

〇時間:13:00~15:00 サロン

15:00~17:00 マップ作成

### 只今、「環境エコライフマップ(仮)」制作中!

どの地域で何をしてるか、丸わかり!!!あなたの 知っている「おすすめリサイクル情報」を教えてく ださい♪

エコマップ連絡先☆中野: kuriri@willcom.com



### まちさぽスタッフのつぶやき

市民プラザ・夏まつり~地図は、みんなの地域メディアへ

秋号ながら、市民プラザの夏まつりをちょっと振り返り。期日は夏休みが始まったばかりの7月21日、出し物も多くて小中学生や親子が集まっていました。

まちさぽでは、子供たちにこそまちを知って楽しんでもらおうと、ホール天井を見上げるくらいのどでかい3代目BIGマップ(3×4m)を用意。今回は東久留米周辺市まで入れたシームレス拡大版です。地図で遊ぶまち探検ゲームに、夏休み遊び場の情報地図・パンフ、牛乳パック工作プレゼント企画も加えました。おかげさまで午前中早々多くの子供たち、親子が来てくれてうれしい悲鳴状態でした。

地図や情報を眺めては話し、手を広げて距離を測ったりする姿を見て、今年もやれてよかったなと思いました。やっぱり子供の笑顔をみると、ほっとしますね。

一方、「活動家」らしき年配の方に、時々聞かれたのが「よく作ったねえ、どうやったの?」と。実は前日にメンバーが集まって、拡大コピーした地図を床に広げて貼り合わせました。さすがに紙も重く、当日には壁から剥がれて切れやしないかと心配しましたが、本番当日もしっかり鎮座してくれていました。

地図は地域の知らないこと、いろいろなことを気付かせてくれます。BIG マップはいろんな情報を載せ、姿・形を変えこれからも活躍してくれそうです。

みなさんなら、どんなまち情報を載せたいですか?知りたいですか?話したいこと・やりたいことありませんか。 市民参加・自由のまちさぽサロンの秋では、そんな動きが始まっています。(記:運営委員 板垣)



東久留米まちづくりサポートセンターの活動内容等は、東久留米市コミュニティサイト「くるくるチャンネル」 http://kuru-chan.comに掲載しています。是非ごらんください。

